



新工場棟見学者コースについて

第四期施設・周辺整備協議会資料
2016.6.29

基本解説	1	見学者ホール3	大型映像装置と映像
	2	コーナー毎に説明グラフィック	見学ポイント全10ヶ所に説明グラフィック ①中央制御室 ②プラットホーム&可燃ごみピット ③ガスコージェネレーション ④焼却炉室 ⑤蒸気タービン発電機室 ⑥蒸気復水器 ⑦灰選別室 ⑧灰ピット&灰クレーン操作室 ⑨不燃・粗大ごみ選別機 ⑩不燃・粗大ごみピット ※解説補助グラフィック2ヶ所 ・焼却炉室(エコマイザが見える窓)・予備バケット見学窓
	3	Pepper & タブレット	Pepperによる対話&解説システムを導入。 校外学習及び個人見学者向けにタブレットによる解説も実施。
コーナー別展示	4	見学者ホール1	コミュニティボードを設置、タッチ型映像で歴史やお知らせを紹介
	5	見学者ホール2	エネルギーを解説するエネルギーパネルを配置。
	6	中央制御室	ガラススクリーンにて排ガス測定値などを表示予定
	7	焼却炉室	炉室内部を体験型の映像で解説
	8	蒸気タービン発電機	蒸気タービン発電機内部を体験型の映像で解説
9	不燃・粗大ごみ選別機	破碎機内部の映像を表示	

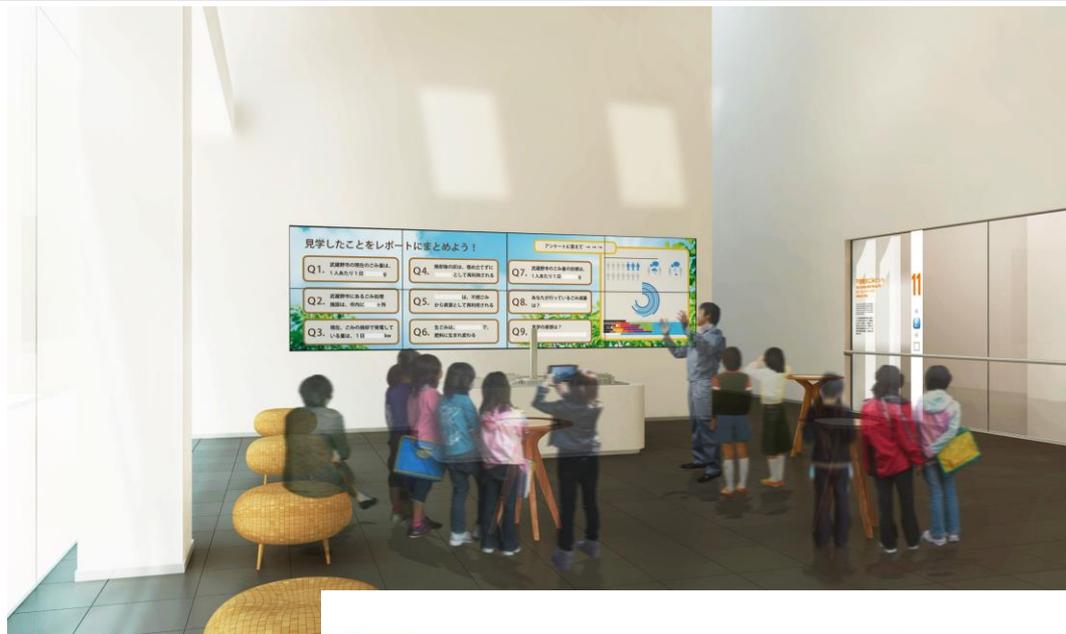
1フロアの通路を1周すると(いつでも、だれでも)ごみ処理のしくみが理解できる施設になります。



工場棟の見学の拠点となる見学者ホール3では、大型映像装置にて、映像をご覧いただけます。

(1) 大型映像装置仕様

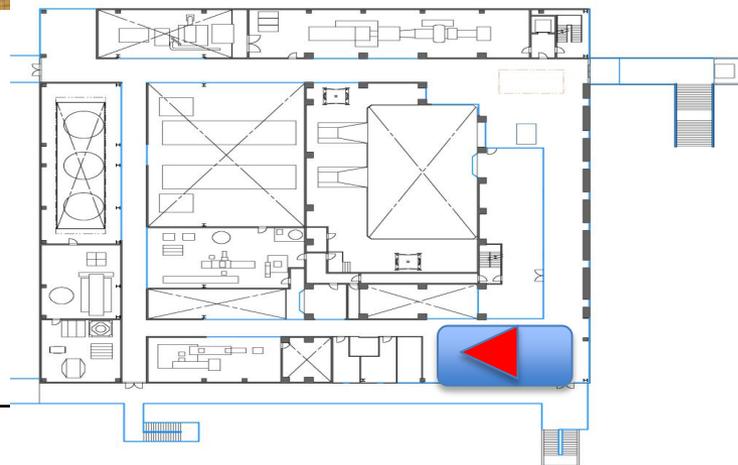
- ・55インチ×4台のマルチ画面
(110インチ相当)
- ・映像はデータにてPCより放映
- ・iPadにて映像を



(2) 映像

●「ごみのゆくえ(仮)」

- ・ごみ処理の工程とごみのゆくえを訴求する



ムー・コンシェル (施設コンシェルジュ) の配置と役割

- 1) ホール2に受付カウンターを設け、常駐します。
通常は、個人見学者へ施設の案内や解説、タブレットの貸し出しなどを行い、スムーズな見学をサポートします。



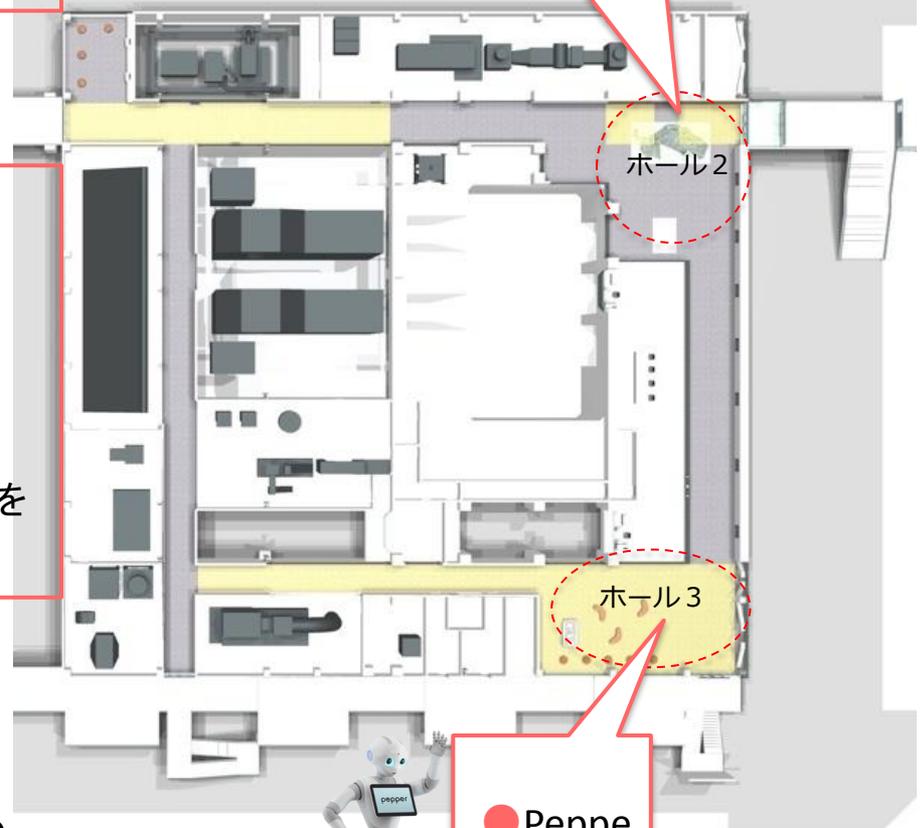
Pepperの配置と役割

- 1) 配置は、ホール2に1台、ホール3に1台と想定。
見学者を出迎え、施設見学へ促します。
- 2) 個人の見学者には、その場での1対1の対話を想定。
各コーナー展示への誘いや、Q&Aに対応します。
- 3) 団体見学の際は、案内者とのかけあいで見学者の興味を喚起します。

Pepperとムー・コンシェルが連携して
施設案内をサポート。

Pepperの楽しい会話が見学者の興味・関心を高め、
主体的な見学を促します。

- ムー・コンシェル
- 受付カウンター
- タブレット貸し出し
- Pepper



● Pepper

Pepperが会話をリードしながら、施設やごみ処理に関することを楽しく教えてくれます。



4. 見学者ホール1

見学者ホール1は、コミュニティスペースとして活用します。壁面は、「コミュニティボード」になり、市内の最新情報(チラシやポスター)を掲示できるパネル面と60インチのタッチモニタが配置されます。

「タッチモニタ」

来館者が、画面に表示されたアイコンにタッチすると、コンテンツがスタートする。

(A) クリーンセンターの歴史(年表)

(B) ごみのゆくえ(クイズ予定)

(C) エコセメントってなんだろう？

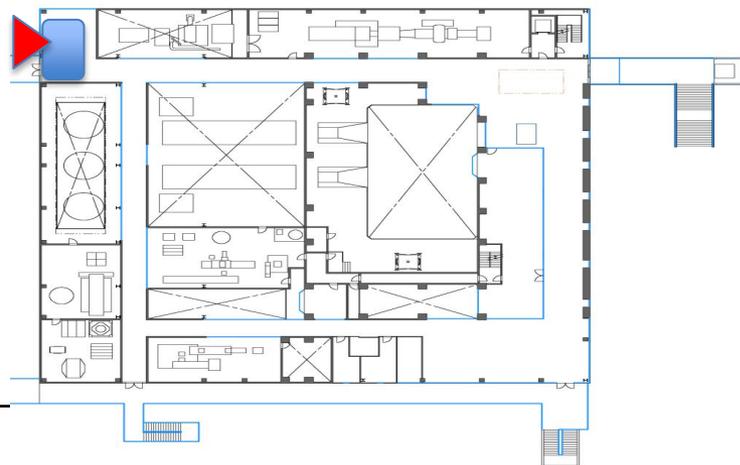
(クイズ予定)

(D) お知らせ

(クリーンセンター、運営協議会、地域などからのお知らせ) ※外部入力(PC)あり

「コミュニティボード」

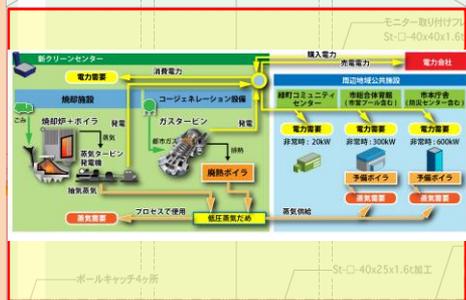
⇒ 運協だよりなど最新情報(チラシやポスター)を掲示できるパネル面



5.見学者ホール2：エネルギーパネル

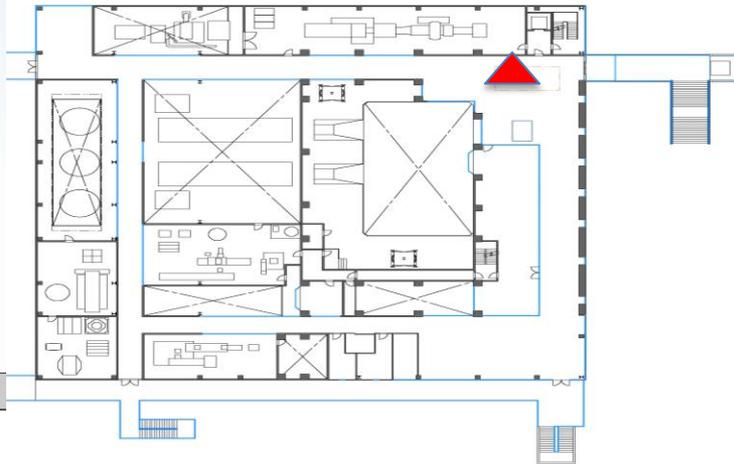
見学者ホール2では、「ごみ焼却による発電と熱利用」や「ガスコージェネレーション」など、本施設から周辺施設に供給するエネルギーについて映像で解説し、「地域のエネルギー拠点」としてのクリーンセンターの特長を訴求します。

地域のエネルギー供給センターへ



武蔵野クリーンセンター
Clean Center Musashino

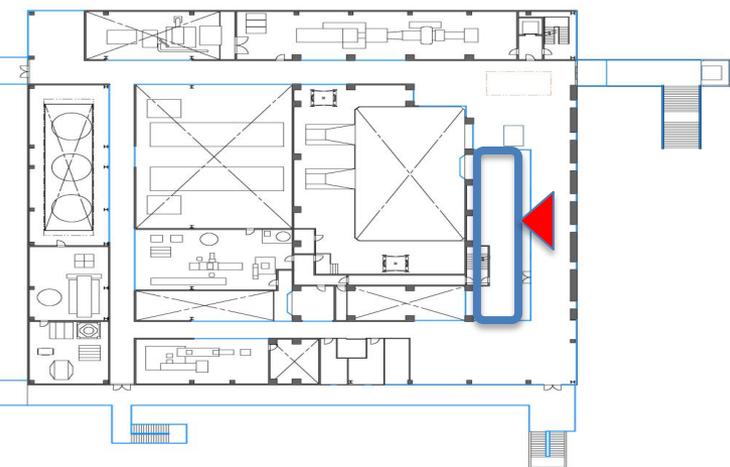
Musashino clean center, running from the 2017 spring as Musashino garbage incineration facility. Also it is with equipment as an energy supply center in the region.
武蔵野クリーンセンターは、武蔵野市のごみ焼却施設として2017年春から稼働。地域のエネルギー供給センターとして役割も果たしています。



中央制御室の見学窓には、ごみ処理量や排出ガス、発電量などの数値をガラス面に表示できるシステムを配置します。

仕様案

- ・フィルムリアスクリーン(1.5m角)
- ・プロジェクター(5000アンシ)1台
- ・タッチパネル
- ・PC制御

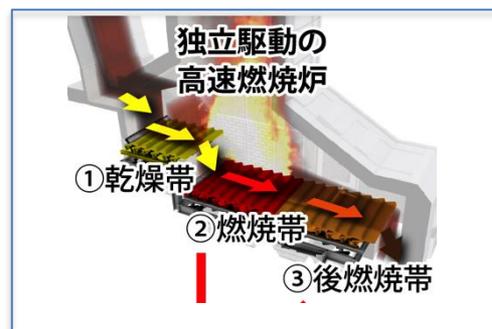
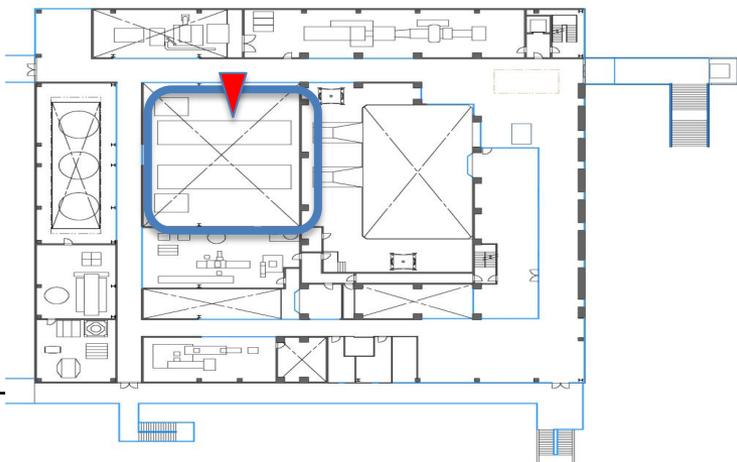


焼却炉室の見学窓には映像モニタを配置して、炉の内部が見える映像を放映します。

仕様案

- ・LCDタッチモニタ(32インチ)1台
- ・SDカードプレーヤー 1セット
- ・炉内部の映像(CG)1~2分

※映像は、窓から見える視界からはじまり、炉の内部へ移動。焼却時の炉の内部が見えるCG映像。



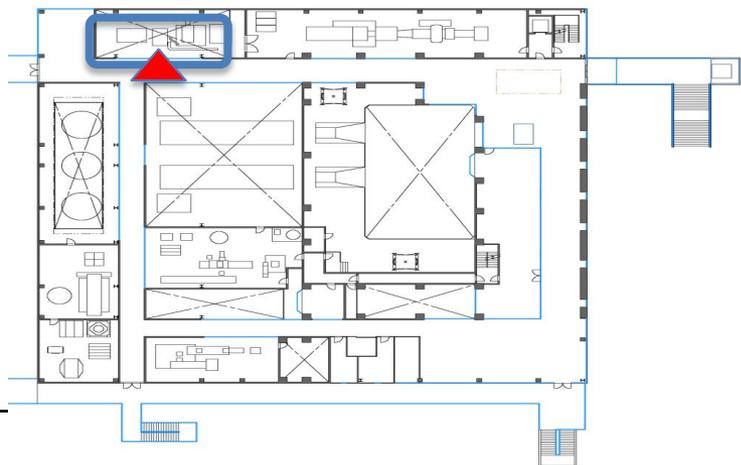
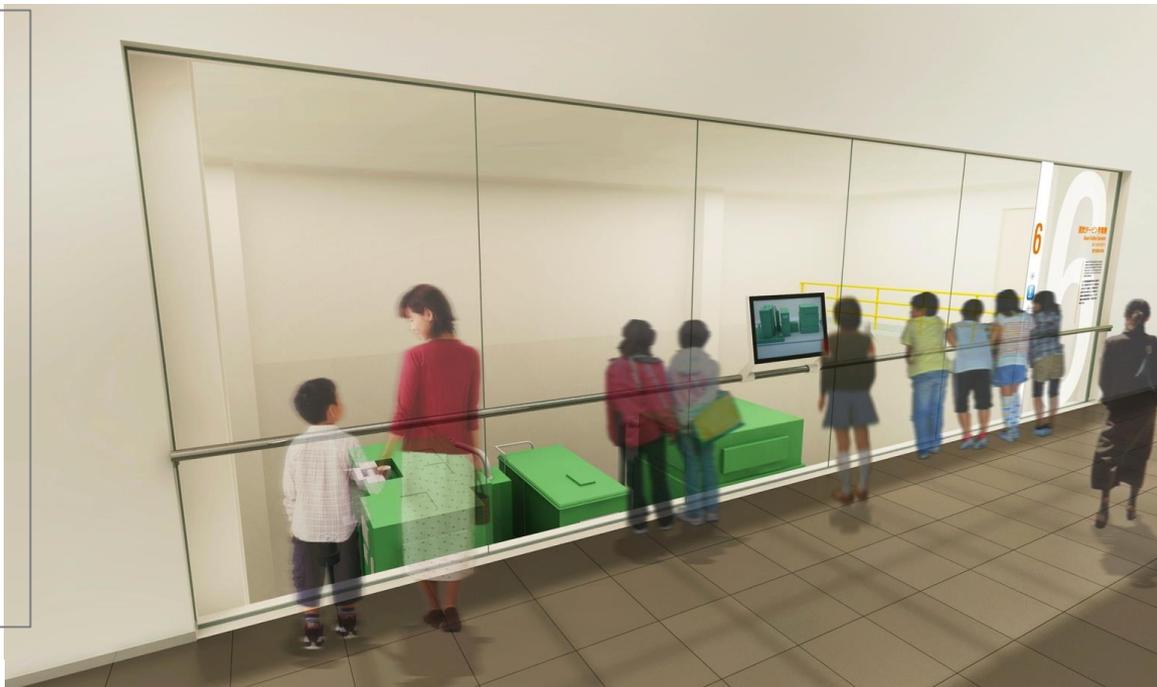
モニタ映像例

発電機室の見学窓には映像モニタを配置して、発電機の内部が見える映像を放映します。

仕様案

- ・LCDタッチモニタ(32インチ)1台
- ・SDカードプレーヤー 1セット
- ・発電機内部の映像(CG)1~2分

※映像は、窓から見える視界からはじまり、発電機の内部へ移動。
発電時の内部が見えるCG映像。



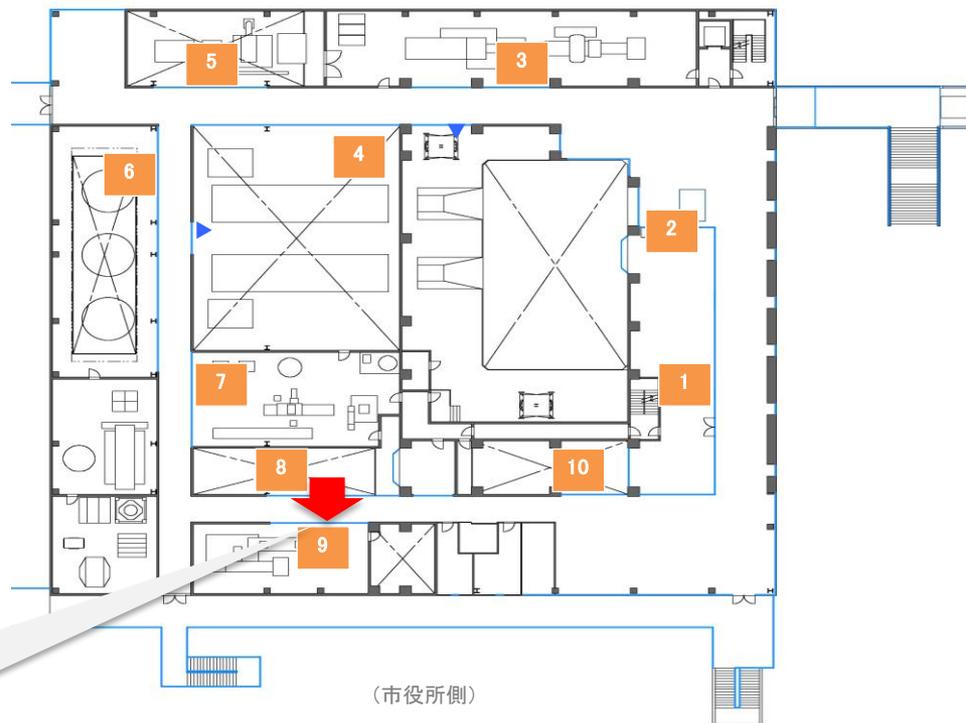
モニタ映像例



選別機内部の破碎の様子が見える映像を放映します。

仕様案

- ・LCDタッチモニタ(32インチ)1台



ここに上記モニタを設置します。